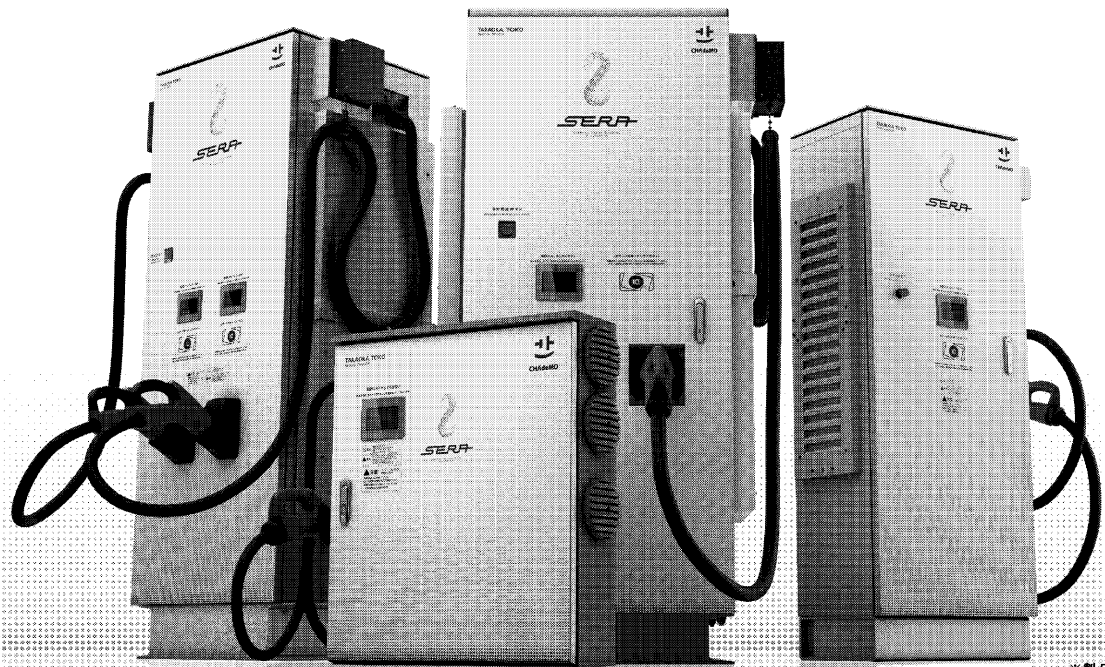


未来のEVエネルギーネットワークをデザインする

EV急速充電器国内No.1*の累計販売台数を誇る東光高岳に新ブランドSERA(セラ)誕生。
次代のEVエネルギーネットワークへ。
新たなエネルギー社会の実現をブランドミッションに、
未来を照らす「新しい時間・体験」を創出していきます。

*2025年3月時点、自社調べ



※製品写真はイメージです。

SERA(セラ)。それは、「未来の存在」という本来の意味に加え、
Seamless、Energy、Relations、Activation、「シームレスにエネルギーをつなげてイキイキ活性化させていく」。こうした想いを込めています。

株式会社 東光高岳

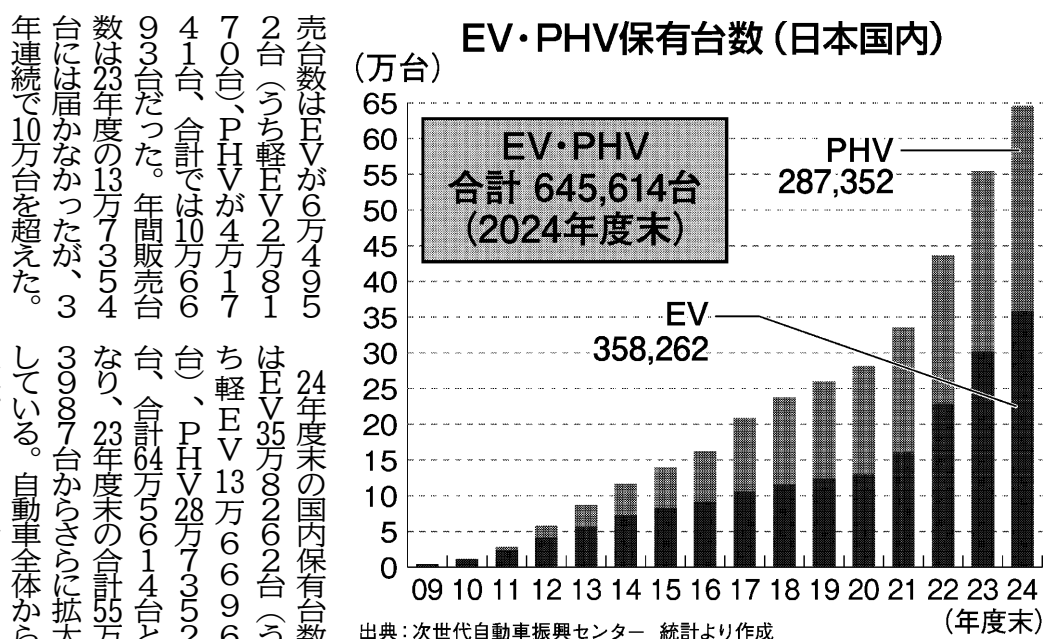
〒135-0061 東京都江東区豊洲5丁目6番36号 豊洲プライムスクエア8階
TEL:03-6371-5000(代表) FAX:03-6371-5436 <https://www.tktk.co.jp/>

脱炭素社会実現に不可欠

次世代自動車 充電インフラ技術

自動車は人や貨物の移動に不可欠な存在となっている。その中で、地球温暖化防止のため、走行時の化石燃料消費を抑制できるEVやPHVなど次世代自動車へのシフトを求めるトレンドが強まっている。また、EV、PHVが搭載する大容量の蓄電池を住宅やビルの電力供給源として活用するV2H(ビークル・ツー・ホーム)、V2B(ビークル・ツー・ビルディング)という、車を核とした新しいシステムも登場している。これは電力網のピークカット、平準化への貢献だけでなく、太陽光発電の蓄電池、災害時などの非常電源としても威力を発揮する。

存在感高めるEV・PHV



次世代自動車と呼ばれる電気自動車(EV)、プラグインハイブリッド車(PHV)、燃料電池車(FCEV)は国連の持続可能な開発目標(SDGs)やカーボンニュートラル(温室効果ガス排出量実質ゼロ)実現を目指す上で、大いに期待されている。自動車の基本的な役割である「移動」だけでなく、EV、PHVが搭載する大容量蓄電池を家やビルの電力システムの蓄電デバイスとして活用することも徐々に始められている。こうした次世代自動車の普及促進には、充電インフラの整備が重要なポイントとなる。

補助金、普及を後押し

自工会の調査では、EV・PHVユーザーは現状、通常のガソリン・ディーゼル車からの買い替えが中心。購入理由は「国・自治体の補助金・優遇制度がある」「自宅に充電できる」「ガソリンスタンドで給油できる」など。EVについては他の環境対応車と比べると購入検討の際の懸念点も多い。最も多く挙げられたのが「車両価格が高い」で約6割。ほかに「バッテリーの耐用年数を考えると維持費面で不安」「1回の充電での走行距離が短い」「充電するのに時間がかかる」が3割を超える。

EVの走行距離への希望としては、仕事・日常使用で平均150km程度、レジャーでの使用時は平均230km程度。また充電時度が自宅に充電。自宅に充電器がないユーザーは「自家用カーシェア」「コンビニ・スーパー・ショッピングモール」「高速道路のサービスエリア・パーキングエリア」を利用する割合が多い。

利便性高める 質的向上を

野村総合研究所の「自動車業界レポート2025」では重要テーマの一つとして、EV充電インフラに関する課題と解決の方向性について報告がまとめられている。そこでは充電インフラの利便性を高める方策として、充電器の設置を戦略的に進める「量的アプローチ」と、充電サービスの快適性の向上に取り組む「質的アプローチ」があると、日本では充電器の「量」の不足解消への取り組みが実現する。

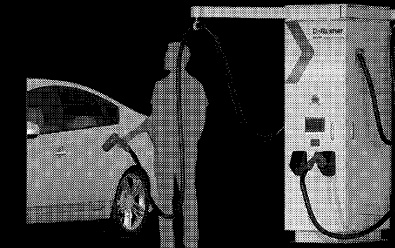
組みは始まっているが、充電器の運用サポートや、シームレスでネットワーク化された充電サービスの提供には課題が残されていると指摘する。

ユーザーの利便性だけでなく、充電器オーナーにとつての充電サービスのメリットを高め、事業課題を解決できれば、充電サービスはさらに付加価値の高いものとなる。自動車メーカー、充電サービス事業者、IT企業などさまざまな事業者がシームレスな充電体験を提供し、充電器を柔軟に運用するため、関係者が共同で充電に関するデータを相互流通し、サービス間の連携を実現する「データハブ」を構築することが効果的だと提案する。

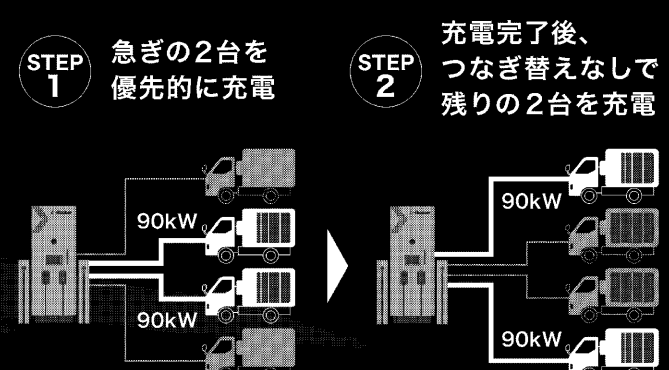
5分で100km、スピード充電。ダイヘンのEV用180kW超急速充電器 D-Rusher

ケーブルアシスト機構

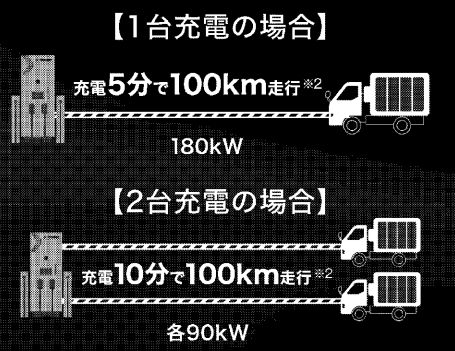
操作時の負担軽減



ダイヘンの独自技術 4台連続充電



最大出力180kW※1 1台でも2台でも 急速充電



ダイヘンのEV充電システム
ラインアップ

普通充電器
(6kW/10kW)
壁掛け式・スタンド式が
選択可。

急速充電器
(30/50/90/120kW)
同時・連続充電で
充電の待ち時間を軽減。

ワイヤレス
充電システム
“停めるだけ”充電で
利便性を飛躍的に向上。

DAIHEN

株式会社ダイヘン 充電システム事業部
TEL: 03-6281-6784

ダイヘンのEV充電システムに関する
詳細はこちらをご覧ください。









エネルギー社会へ届くイノベーションを。

EV充放電設備

太陽光発電

PPA事業

大型蓄電池

大型蓄電池

電気のトータルプロデュース

ご注文・お問い合わせはこちらまで

TEL 0120-026-180

<https://www.horiuchi-e.co.jp>

HEC 株式会社 堀内電気

HORIUCHI ELECTRIC COMPANY

〒812-0861 福岡県福岡市博多区蒲田1丁目5番46号
TEL 092-513-3377 FAX 092-513-3388

長崎営業所
〒851-3423 長崎県西海市西彼町八木原郷1990-9
TEL・FAX 0959-28-1001

大隅営業所
〒899-7305 鹿児島県曾於郡大崎町飯宿1142-4
TEL・FAX 0994-79-3142

出水営業所
〒899-0121 鹿児島県出水市米ノ津町22-28
TEL 0996-79-3151 FAX 0996-79-3154

屋根貸して事業ならHECスマートエナジー株式会社へ

HEC 株式会社 HECスマートエナジー株式会社

TEL 092-513-3373

次世代自動車充電インフラ技術

EV・PHVなどへの充電は充電場所に駐車し、車両と充電器をケーブルでつなぐことで行うが、給電をワイヤレスとすることでユーザーの負荷を少なくできる。

ワイヤレス給電にも期待

ユーザーの負荷軽減

磁界共鳴方式のワイヤレス給電はケーブルやプラグをつなぐず、地面に敷設した送電コイルから車両側の受電コイルへと電力を供給する。停車中給電のほか、道路に連続的に送電コイルを埋設して走行しながら充電する走行中給電もできる。充電ケーブルの絡まりや充電忘れもない、安全で利便性の高い技術として期待されている。

ヒーター応用例 Heater Application example

えっ! こんな所に O&Mヒーター

【 サイズも形状も自由自在
 ・表面温度200℃まで可能です
 ・柔軟性があり、軽量タイプです
 ・1枚からイージーオーダー承ります。

・配電BOXの結露防止
 ・バッテリーの保温
 ・各種配管の保温にも



O・Mヒーター 株式会社
 TEL (052) 804-3140
 FAX (052) 804-3146
<http://www.om-heater.jp>

提案広告 政府・官公庁関係・エネルギー製造会社および関連各位殿

スーパー水素ステーション

Super Hydrogen Station（呼称 SHS）

**燃料電池車(FCV)が普及しない最大の理由は
『水素燃料のコストの高さ』と『水素ステーションなどのインフラ整備の遅れ』です**

2030年までにスーパー水素ステーションの爆発的な普及を図りたい。
それが産業力、国力の向上につながります。

■ 水素の価格を下げる方法案 ■

- SHSは、FCVに水素を充填するだけは経営が成り立ちませんので、水素燃料発電機(HFG)で電力化し売電することで経営の一翼を担います。
- 水素消費量は加速できます。
- HFGの売電で稼ぎ、SHSに投資できる環境になるまで水素価格は固定化し、その間は補助金で補います。

この提案広告に関するお問い合わせはメールにてお願いします。送付先: 情報管理係 清野 E-mail : kiyono@fukuhara-net.co.jp

神奈川県優良工場認定
横浜知財みらい企業認定

省エネ、環境、
CO₂回収に
貢献する

株式会社フクハラ

業新聞

第3種郵便物認可

ニチコンは、EVでくらしの
エネルギーパフォーマンスを高めています。

EV・PHEV用 急速充電器

商業施設や
事務所など
様々な場所に設置

サイクリック マルチ充電器

複数台の
商用EVを
スマートに充電

離れた場所からも
パソコンや
スマートフォンで
充電状態を確認

ニチコン株式会社
 〒604-0845 京都市中京区烏丸通御池上る TEL. 075-231-8461
 

堀内電気

総合電気設備工事業の堀内電気は、太陽光発電設備や大型蓄電池などの事業を手がける。EV用充電・スタンドの提案・施工にも積極的だ。EVと建物の間で電力を相互供給するV2H・V2Bの提案では企業や自治体の事業継続を支援し、太陽光発電と組み合わせる普及を後押しする。またEVの導入拡大と脱炭素社会の実現に向けて、EVユーザーの利便性向上を目的とした共同実証先に選ばれた。住友三井オートサービス（S・M・A・S）の車両管理と、住友商事新電力のサミットエナジーの電力供給・電気料金設計機能を組み合わせ、EVの導入から電力契約、充電制御、車両管理まで提供するサービスの実現性を検証する。

ダイヘン

ダイヘンはEV充電システムの総合メーカーとして、充電の利便性向上に加え、将来的な拡張性を見据えた多数の製品・技術を提供している。プラグイン充電器は6th・1800^Wの出力ラインアップでさまざまな充電ニーズに対応。中でも超急速充電器「D・Rusher」はEV4台の連続充電により大幅な省電力化を実現する。また、ケーブルアシスト機構を備え、充電作業の負担も軽減する。さらに、より快適で持続可能な充電環境に不可欠なワイヤレス給電システム開発にも注力し、社会実装に向けた活動を行っている。これからのモビリティ社会を支える確かな技術基盤の提供を通じて、EV普及と脱炭素化に貢献していく。

フクハラ

オーエムヒーター

オーエムヒーターの「O&Mシリコンバナーヒーター」は、柔軟性に富み、形状の自由度が非常に高いシート状のヒーター。冬場をはじめとしたさまざまな環境下で、配電ボックスの結露防止や蓄電池・配管の保温などを目的に幅広く採用されている。自由自在な形状にできるため、取り付け箇所にも柔軟に対応する。

磁力が同社従来品と比べて2倍に向上したマグネットタイプは、取り外しが容易で高い温度でも磁力が低下しにくい。低温度から200℃までの使用環境下で、減磁率を最大10%に抑えている。また柔軟性を向上させたストレッチタイプも用意。複雑な曲面でも形状に追従し、隙間なく密着する。

ニチコン

ニチコンは業界で初めて商用EV向け急速充電器「サイクリックマルチ充電器」を開発した。最大6台を順番に繰り返し充電できることにより、車両台数にかかわらず急速充電力ピークの発生を抑制できる。複数台の急速充電器の設置に比べ、電気基本料金の削減が期待できる。

また、5月には業界トップクラスの小型・軽量化を実現した140^{kg}・160^{kg}出力のEV・PHV用高出力急速充電器を開発した。2口同時充電に対応し、省スペース設計と高い利便性を両立。160^{kg}モデルは15分の充電で200^{km}以上走行できる。多様化するEV・PHVの充電ニーズに応え、充電インフラの普及と拡大に貢献している。

東光高岳

圧縮空気用 高性能オイルミスト吸着捕捉装置

日本・欧州・米国・中国 特許取得済

オイルバスター®

給油式コンプレッサー オイルフリー化の実現・省エネ
 オイルフリーコンプレッサーでも オイルバスターが必要な場合があります

※認証取得型式: OB1200-6, OB2000-6, OB3000-6

圧縮空気の革命

給油式コンプレッサーに **オイルバスター**
 を使用すれば、**オイルフリーコンプレッサー**
 相当以上の圧縮空気が安価・簡単に
 長期間 得られます。

利用者
続々増加中

電気代・CO₂
大幅削減

国際的認証機関 TÜV(テュフ)
 オイルミスト濃度「クラス0」システム認証取得

●全国納入稼働実績 多数

※認証取得型式: OB1200-6, OB2000-6, OB3000-6

製品ページ

OB型

最大処理空気量
 1,200~3,000L/min

OBMP型

最大処理空気量
 4,000~24,000L/min

※使用済みオイルバスター槽の焼却処分時に発生する
 CO₂の一部に対してカーボンオフセットを適用済

大気 VOC HCHO

●給油式
コンプレッサー

●オイルフリー
コンプレッサー

オイルフリーエア「クラス0」

■オイルフリーコンプレッサーは、
 (オイルバスターを装備しないと)
 汚れた空気を吸って吐き出しています。

掲載の製品は、コンプレッサーメーカー・コンプレッサー商・機械工具商 から購入ができます。

本社・工場

〒246-0025 横浜市瀬谷区阿久和西1-15-5

TEL:045(363)7373 FAX:045(363)6275

検索サイトからは **フクハラ ドレン** 検索

URL : www.fukuhara-net.co.jp/

E-mail: ejovo@fukuhara-net.co.jp